



とかちマルシェ開催！

問い合わせ 観光交流課（市庁舎7階、☎65・4169） 市ホームページID.1005848

8/30金～9/1日

十勝産の食材を使った料理や加工品の販売、地元学生による店舗や食育ブース、ピザ作り体験など十勝を堪能できる店舗が、帯広駅周辺に多数出店されます。

駅北側のステージでは、地元で活動するミュージシャンらの演奏も楽しめます。

また、今年度から帯広駅北口・南口、南公園に加え、駅北多目的広場が新エリアとして拡充されます。



会場と帯広競馬場を結ぶ無料シャトルバスを運行

運行日 8月31日(土)、9月1日(日)
詳細は市ホームページを確認してください。

来場者用に駐車場を開放

開放日時 8月30日(金)～9月1日(日)、いずれも9時～22時

場所 市庁舎南側駐車場(西5南8)、帯広中央病院横(西6南8)




四大グルメイベントスタンプラリー

帯広市、札幌市、旭川市、函館市のグルメイベントを巡るスタンプラリーを実施します。

スタンプラリー台紙は、当日会場で配布するほか、帯広駅待合室、とかち観光情報センター（帯広駅内）で配布します。詳細は、スタンプラリー台紙や市ホームページを確認してください。



物価高騰に対する給付金を支給します

問 帯広市給付金コールセンター（地域福祉課）（〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎水道棟3階、☎65・4233）

申請方法 7月下旬～8月上旬に対象世帯へ申請書などを送付しますので、10月31日(木)までに返送してください。 **市ホームページID.1017645、1017698**

◆令和6年度価格高騰重点支援給付金

支給額 1世帯当たり10万円。同世帯に扶養されている18歳以下の子がいる場合は、1人につき5万円を追加

対象 6月3日時点で帯広市に住民登録をしている、令和6年度新たに住民税が非課税および均等割のみ課税となる世帯
※令和5年度に実施した価格高騰重点支援給付金の対象となった世帯は対象外

◆令和6年度低所得者支援及び定額減税補足給付金(調整給付金)

支給額 国が実施している定額減税で控除しきれない金額を1人当たり最大4万円給付（所得税3万円、個人住民税1万円）

対象 令和6年1月1日時点で帯広市に居住しており、定額減税しきれないと見込まれる人
※定額減税可能額が、令和6年度推計所得税額または令和6年度個人住民税所得割額を上回る納税義務者（合計所得金額が1805万円以下）

広報広聴課職員が行く！

オビヒロカメラレポ

OBIHIRO CAMERA REPORT

帯広の森で、1～6年生13人がくぐりの低木の枝を100本以上切り落として綺麗にしました。「こっちにまだあるよ」「細い枝はのこぎりよりもはさみの方が切りやすいよ」など声を掛け合い協力して作業した後、切った枝にパン生地を巻き付け、たき火で焼いて食べました。

「はぐくーむ」では、一年を通じてさまざまなイベントを開催しています。今年は森に最初に木を植えてから50年の節目です。普段は帯広の森に行かない人も、この機に足を運んでみてはいかがでしょうか。

（6月15日、帯広の森「はぐくーむ」）

森の寺子屋(火の巻)




国内陸域最大面積「日高山脈襟裳十勝国立公園」誕生

6月25日、国内35番目の国立公園として「日高山脈襟裳十勝国立公園」が指定されました。公園面積は24万5668ヘクタール（海域除く）で、陸域では国内最大の国立公園です。

■日高山脈の特徴

<位置>

日高山脈は、北海道中央南部に位置し、狩勝峠付近から襟裳岬にかけて連なる、南北およそ140km、東西30kmの大起伏山地です。

<豊かな動植物>

ヒグマやクマゲラのような広い行動圏が必要な動物や、氷河期の遺存種であるナキウサギ、アポイ岳にしかないヒメチャマダラセセリなど、豊かな自然に支えられた動物たちがたくさんいます。

また、植物は種類も多く、北海道で生育が確認されている種の約6割がこの地域で確認されています。

問 環境課（市庁舎6階、☎65・4136）




▲ヒメチャマダラセセリ（環境省提供）

祝賀セレモニーを実施

国立公園化の指定を祝して、十勝管内の関係自治体や関連団体が出席するセレモニーが開かれました。

セレモニーでは、日高山脈から流れる清流をモチーフとした横断幕が披露されました。また、出席者からは喜びの声が聞かれたほか、環境保全と観光利用が調和した国立公園として育てていけるよう意気込みが語られました。

